

佐伯記念館・郷土資料館 Tel.0898-68-4610
開 9時～17時 休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

第38回書道展
高齢者も参加のオープン感覚の書道展。
回 6月27日(金)～7月12日(土)



第13回手芸仲間展
氷見公民館で活動しているグループ「ザ・ヌエディ」によるモラ (パナマの手芸) の作品を展示。
回 7月18日(金)～8月3日(日)



小松温芳図書館・郷土資料室 Tel.0898-72-5634
開 10時～17時 休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、31日(木)

第23回新収蔵品展
令和6年度に寄託・寄贈いただいた郷土資料をお披露目公開。
回 開催中～7月5日(土)



生涯学習の館 Tel.0897-53-8686
開 9時～22時 休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

東予洋画教室作品展
山本英夫さんと生徒さんの作品展。
回 6月24日(火)～7月10日(木)



野鳥写真展
早朝ウォーキングの会の皆さんによる野鳥写真展。
回 7月20日(日)～8月7日(木)



東予郷土館 Tel.0898-65-4797
開 10時～18時 休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、31日(木)

企画展 **地域再発見 (したくなる) シリーズ4 その辺の海 生き物図鑑2**
昨年人気だった生き物図鑑に新しく発見した生き物を追加。特別な道具を使わず、子どもたちでも見つけられる海の生き物を調査。見つけた生き物を図鑑形式で紹介し、新たに動画も加え、生き物の動きも見えるようになりました。
回 7月13日(日)～8月30日(土)



カブトガニ探検隊
日時 7月21日(月) 13時～14時 ※雨天中止(小雨決行)
場所 河原津海岸 対象 小・中学生とその保護者
内容 カブトガニの幼生を探しながら、干潟にすむ生物や自然環境を学習。
定員 100人(先着順)
申込方法 電話または来館。 申込期間 7月1日(火) 10時～
問合せ・申込先 東予郷土館 Tel.0898-65-4797



文化会館イベント情報 総合: Tel.0897-53-5500 (休館日: 月曜日、(21日開館)、11日(金)、22日(火)、23日(水))
丹原: Tel.0898-68-3555 (休館日: 月曜日、(21日開館)、22日(火)、23日(水))

おすすめイベント さいじょうコーラスフェスティバル

日時 7月6日(日) 13時～(12時30分開場) 出演予定団体 いいおかコーラス、インヂル、エコー・おおまち、西条高校合唱部、小松フリーゲル・コール、西条葵コーラス、西条市民合唱団混声コール・エコー、西条少年少女合唱団、西条北中学校合唱部、玉津小学校コーラス部、たちばなコーラス、男声合唱団「我夢」、東予混声合唱団 ※13団体 (50音順)
場所 総合文化会館 大ホール
内容 各コーラスグループの発表会。
問合せ 総合文化会館 Tel.0897-53-5500

西条郷土博物館 Tel.0897-56-3199
開 9時～17時 (入館は16時30分まで)
休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

企画展 **貝に注目! 貝と人との関わりを考える**
貝は、世界中の海や河川、湖沼に生息しています。捕獲が容易、肉が美味で食用になる種類が多いため、古くから人々の暮らしと深い関わりを持っています。暮らしの中で人々は、貝殻をボタンや基石などの日用品として、腕輪や耳飾りなどの装飾品として、また食器、楽器、幣、薬品、化粧品、滑り止め、肥料、土壌改良剤などさまざまに活用してきました。環境の悪化で貝類の激減が懸念されるいま、貝に注目してみます。
回 7月5日(土)～8月30日(土)



愛媛民藝館 Tel.0897-56-2110
開 9時～17時 (入館は16時30分まで)
休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

企画展 **砥部焼の名工 工藤省治の仕事展**
今日、砥部焼と言えば誰でも思い浮かべるのが染付の唐草文様ではないでしょうか。その馴染み深い唐草文様を考案したのが、砥部焼の名工、工藤省治です。工藤は民藝の伝統に恵まれた青森生まれ、絵画の技量を生かすため砥部にやってきました。砥部では企業デザイナーとして唐草文、菊絵、笹絵、ナズナ手、草花文など数々のデザインを創案し広く砥部焼の職人達に伝授しました。特に唐草文は37才の工藤がイランで見たペルシャ陶器の唐草文様に触発されて考案したものです。今回、その工藤省治の仕事の一端を紹介します。
回 7月5日(土)～9月28日(日)



五百亀記念館 Tel.0897-53-1008
開 9時～17時 (入館は16時45分まで)
休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

伊藤五百亀彫刻展 **戦後80年復興と祈りの眼差し**
戦後80年を記念し、彫刻家・伊藤五百亀の半世紀にわたる活動の回顧展。五百亀記念館所蔵作品や関連資料のほか現存しない戦前の代表作品をパネルで紹介。
回 開催中～11月30日(日)



第13回絵華展 (アトリエ絵華源グループ展)
ジャンルを問わない自由な絵画サークル「アトリエ絵華源」主催のグループ展。油彩、水彩、イラストなど制作の集大成として個性豊かな作品を多数展示。
回 7月8日(火)～13日(日)15時

四国鉄道文化館・十河信二記念館・観光交流センター **鉄道歴史パークinSAIJO** Tel.0897-47-3855
開 9時～17時 (入館は16時30分まで)
休水曜日 ※観光交流センターは無休(18時まで開館)

【四国鉄道文化館 北館の催し】
夏休み・アンパンマン列車模型展 主催: JR四国
アンパンマン列車の車両模型やパネルで、さまざまなアンパンマン車両を紹介します!
回 7月12日(土)～8月31日(日)



紙芝居「十河信二伝」上演 協力: つくしんぼの会
新幹線の生みの親・十河信二氏の偉業を、紙芝居で楽しく読み聞かせてくれます。
回 7月13日(日) 13時30分～

夏休み自由研究「新幹線の父・十河信二」
世界初の高速鉄道「新幹線」建設に尽力した十河信二氏の偉業を、一緒に勉強しよう!
夏休みの自由研究にピッタリ!
回 7月20日(日) 10時～11時



DF 50ぷらす (ディーゼル機関車のお掃除・勉強会)
普段見ることができない、ディーゼル機関車の内部を探検しよう!
回 7月27日(日) 10時～11時 講師 加藤圭哉
定員 5組 (約10人) ※要申込、先着順
汚油などで汚れてもよい服装、軍手、懐中電灯、お持ちの方はヘルメット
回 四国鉄道文化館 Tel.0897-47-3855



【四国鉄道文化館 南館の催し】
てつぶん七夕飾り
恒例の七夕の笹飾りを、蒸気機関車の前に、飾り付けします!
銀河鉄道に想いを馳せよう!
回 7月1日(火)～8日(火)



考古歴史館 Tel.0897-55-0419
開 9時～17時 休月曜日 (21日は開館)、22日(火)、23日(水)

火おこし体験
回 土・日曜日 10時～15時 ※要申込